

令和8年3月18日 県政記者クラブ・岐阜経済記者クラブ配付資料			
※3月18日(水)午前11時00分から岐阜経済記者クラブにてプレス発表を行います。			
担当課	担当	担当者	連絡先
(公財)岐阜県産業経済振興センター	調査広報担当	丹羽	058-277-1085

## 景況アンケート調査結果

**概況: 景況感は、製造業で上昇、非製造業で低下。**

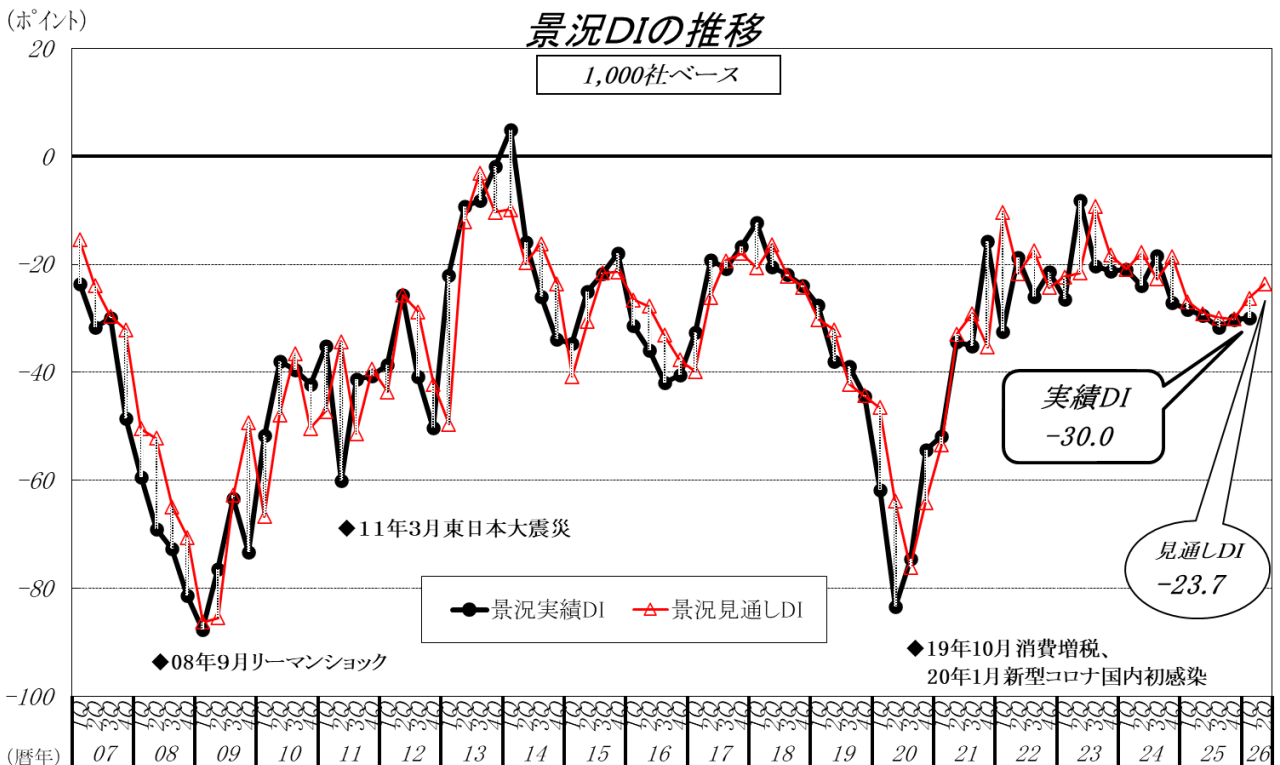
**来期は、製造業、非製造業ともに上昇の見通し。**

### 【2026年 1 - 3月期実績】

- 景況DIは全体でほぼ横ばい
- 売上高DIは2期ぶりの低下、輸出向け売上高DIは5期ぶりの上昇
- 生産量DIは2期連続の上昇、受注量DIは3期連続の低下、在庫量DIは3期ぶりの上昇
- 販売価格DIは4期連続の低下、仕入価格DIは2期ぶりの低下(改善)、採算DIは2期ぶりの低下
- 資金繰りDIは3期連続の低下、借入難易感DIは2期ぶりの低下
- 設備投資実施は4期ぶりの低下、設備投資意欲DIは2期ぶりの低下
- 雇用状況DIは2期ぶりの低下

### 【2026年 4 - 6月期見通し】

- 景況DIは製造業、非製造業ともに上昇の見通し



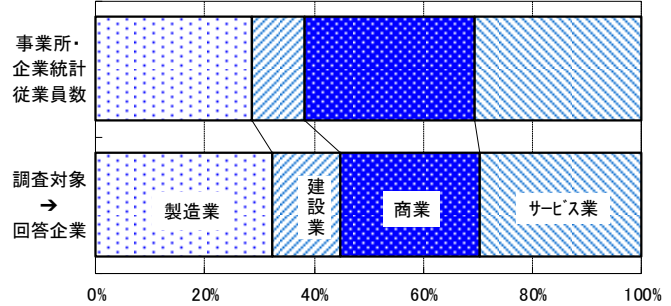
## 調査概要

調査機関	(公財)岐阜県産業経済振興センター
調査時点	2026年3月1日
対象	岐阜県内企業経営者
サンプル数	1,000
有効回答数	555
有効回答率	55.5%

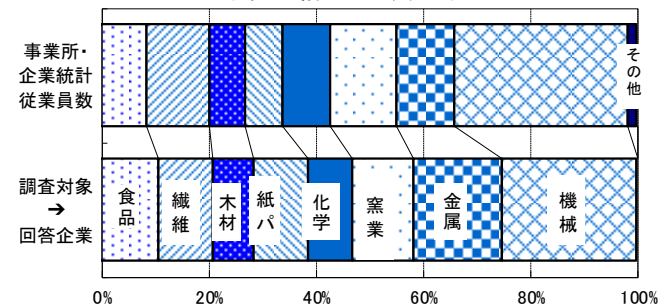
### 1 業種別

区分	調査サンプル		事業所・企業統計		
	回答件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)	
2 区分	合計	555	100.0	886,041	100.0
	製造業	179	32.3	253,924	28.7
	非製造業	376	67.7	632,117	71.3
4 区分	合計	555	100.0	886,041	100.0
	製造業	179	32.3	253,924	28.7
	建設業	69	12.4	84,396	9.5
	商業	142	25.6	277,851	31.4
	サービス業	165	29.7	269,870	30.5
業種別	合計	555	100.0	886,041	100.0
	食品	19	3.4	21,461	2.4
	繊維・衣服	18	3.2	29,408	3.3
	木材・家具	14	2.5	17,018	1.9
	紙・パルプ・印刷	18	3.2	17,808	2.0
	化学・プラスチック	15	2.7	22,862	2.6
	窯業土石	20	3.6	31,402	3.5
	金属製品	30	5.4	26,907	3.0
	機械	45	8.1	82,461	9.3
	その他	0	-	4,597	0.5
	建設	69	12.4	84,396	9.5
	運輸・通信	24	4.3	44,569	5.0
	卸売	36	6.5	59,752	6.7
	小売	91	16.4	148,115	16.7
飲食店	15	2.7	69,984	7.9	
サービス	141	25.4	225,301	25.4	

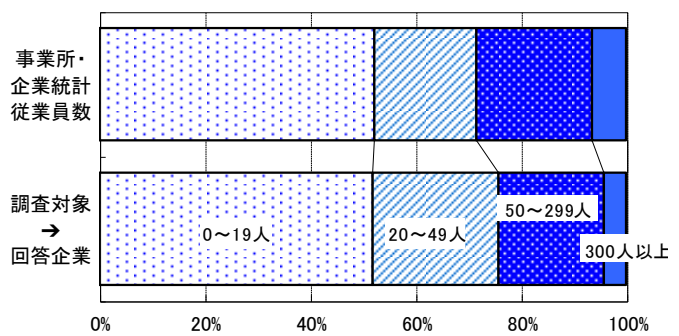
業種別構成比



業種別構成比 (製造業)



従業員数規模別構成比



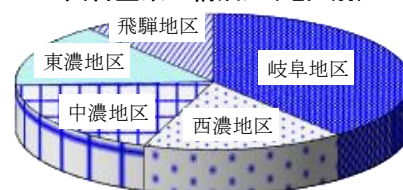
### 2 従業員数規模別

区分	調査サンプル		事業所・企業統計	
	回答件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)
合計	555	100.0	886,041	100.0
0~19人	288	51.9	462,410	52.2
20~49人	132	23.8	170,399	19.2
50~299人	110	19.8	196,045	22.1
300人以上	25	4.5	57,187	6.5

### 3 地区別

区分	回答	構成比	従業員数	構成比
合計	555	100.0	886,041	100.0
岐阜地区	217	39.1	344,125	38.8
西濃地区	92	16.6	158,313	17.9
中濃地区	103	18.6	159,467	18.0
東濃地区	83	15.0	144,816	16.3
飛騨地区	60	10.8	79,320	9.0

回答企業の構成比 (地区別)



(注)構成比については、各区分単位で小数点以下第2位を四捨五入して求めたので、その合計が100%とならないことがある。

#### 調査対象企業の決定方法

- 1 岐阜県「事業所・企業統計調査(平成13年)」の業種別従業員数の構成比を基準とする。
- 2 従来からの調査対象企業に加えて、新たに当センターの企業情報データベースから上記基準にて抽出した。

## 調査結果の概要

### 「岐阜県の景況調査（2026年 第1四半期）」

**概況：景況感は、製造業で上昇、非製造業で低下。**

**来期は、製造業、非製造業ともに上昇する見通し。**

#### 今回の調査結果の概要

- ・ 景況D Iは、製造業で7.4ポイント上昇、非製造業で3.4ポイント低下、全体でほぼ横ばい（+0.2ポイント・原数値▲30.0）となった。来期の見通しは、製造業で5.1ポイント上昇、非製造業で6.7ポイント上昇、全体では6.3ポイントの上昇を予想している。
- ・ 業種4区分で見ると、景況D Iの前期からの増減は、製造業7.4ポイント、商業5.3ポイントの上昇、建設業8.7ポイント、サービス業8.5ポイントの低下となった。
- ・ 景況D Iについて製造業を業種別にみると、「木材・家具」（+35.8ポイント）、「紙・パルプ・印刷」（+23.3ポイント）、「金属製品」（+18.7ポイント）、「機械」（+6.2ポイント）、「食品」（+4.2ポイント）、「化学・プラスチック」（+4.2ポイント）で上昇、「窯業土石」（▲18.0ポイント）、「繊維・衣服」（▲11.2ポイント）で低下した。
- ・ 景況D Iについて非製造業を業種別にみると、「小売」（+7.3ポイント）、「卸売」（+3.4ポイント）、「運輸・通信」（+1.7ポイント）で上昇、「サービス（余暇関連）」（▲24.2ポイント）、「建設」（▲8.7ポイント）、「サービス（企業関連）」（▲6.5ポイント）、「飲食店」（▲0.5ポイント）で低下した。
- ・ 生産活動に関わるD Iでは、製造業の売上高D I・輸出D I・生産量D I・受注量D I・在庫量D Iの全てで上昇した。非製造業の在庫量D Iで上昇、売上高D I・生産量D I・受注量D Iで低下した。  
来期の見通しは、製造業の生産量D I・受注量D I・在庫量D Iで上昇、売上高D I・輸出D Iで低下を予想している。非製造業の生産量D I・受注量D Iで上昇、売上高D I・在庫量D Iで低下を予想している。
- ・ 販売活動に関わるD Iでは、販売価格D Iは製造業で上昇、非製造業で低下した。仕入価格D Iは製造業で上昇（悪化）、非製造業で低下（改善）した。採算D Iは製造業、非製造業ともに低下した。  
来期の見通しは、販売価格D Iは製造業、非製造業ともに低下を予想。仕入価格D Iは製造業、非製造業ともに低下を予想。採算D Iは製造業、非製造業ともに上昇を予想している。
- ・ 資金繰りに関わるD Iでは、資金繰りD Iは製造業で上昇、非製造業で低下した。借入難易感D Iは製造業、非製造業ともに低下した。  
来期の見通しは、資金繰りD Iは製造業、非製造業ともに上昇を予想している。借入難易感D Iは製造業、非製造業ともに低下を予想している。
- ・ 設備投資実施状況において、実施した企業は全体で2.0ポイント低下、設備投資意欲D Iは製造業で上昇、非製造業で低下した。  
来期の見通しは、設備投資の実施予定のある企業は全体で低下を予想。設備投資意欲D Iは製造業で横ばい、非製造業で上昇を予想している。
- ・ 雇用状況D Iは、製造業で横ばい、非製造業で低下した。  
来期の見通しは、製造業、非製造業ともに上昇を予想している。

## D I 別の状況

**景況D I**は、製造業で7.4ポイント上昇、非製造業で3.4ポイント低下、全体で0.2ポイント上昇とほぼ横ばいとなった。

製造業では「木材・家具」(+35.8ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(+23.3ポイント)、「金属製品」(+18.7ポイント)、「機械」(+6.2ポイント)、「食品」(+4.2ポイント)、「化学・プラスチック」(+4.2ポイント)で上昇、「窯業土石」(▲18.0ポイント)、「繊維・衣服」(▲11.2ポイント)で低下した。非製造業では、「小売」(+7.3ポイント)、「卸売」(+3.4ポイント)、「運輸・通信」(+1.7ポイント)で上昇、「サービス(余暇関連)」(▲24.2ポイント)、「建設」(▲8.7ポイント)、「サービス(企業関連)」(▲6.5ポイント)、「飲食店」(▲0.5ポイント)で低下した。来期は、製造業で5.1ポイント上昇、非製造業で6.7ポイント上昇し、全体では6.3ポイントの上昇を予想している。

**売上高D I**は、製造業で1.3ポイント上昇、非製造業で8.0ポイント低下し、全体で4.9ポイント低下と2期ぶりに低下した。製造業では「木材・家具」(+35.8ポイント)、「機械」(+10.8ポイント)、「食品」(+9.7ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(+5.5ポイント)で上昇、「繊維・衣服」(▲20.1ポイント)、「化学・プラスチック」(▲13.8ポイント)、「窯業土石」(▲7.0ポイント)、「金属製品」(▲6.6ポイント)で低下した。非製造業では「卸売」(+15.4ポイント)、「建設」(+9.4ポイント)で上昇、「サービス(余暇関連)」(▲38.2ポイント)、「飲食店」(▲17.9ポイント)、「運輸・通信」(▲16.6ポイント)、「小売」(▲11.0ポイント)、「サービス(企業関連)」(▲11.0ポイント)で低下した。来期は、製造業で0.6ポイント低下、非製造業で2.2ポイント低下し、全体で1.7ポイントの低下を予想している。

**輸出向け売上高D I**は、全体で10.8ポイント上昇と5期ぶりに上昇した。業種別では「紙・パルプ・印刷」(+35.7ポイント)、「窯業土石」(+21.5ポイント)、「繊維・衣服」(+15.1ポイント)、他3業種で上昇、「食品」、「化学・プラスチック」で横ばいとなった。来期は、全体で4.1ポイント低下を予想している。

**生産量D I**は、製造業で5.4ポイント上昇、非製造業(建設業のみ)で12.4ポイント低下し、全体で0.4ポイント上昇と2期連続で上昇した。製造業では「木材・家具」(+53.3ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(+21.1ポイント)、他2業種で上昇、「金属製品」(▲10.1ポイント)、「食品」(▲9.6ポイント)、他2業種で低下した。来期は、製造業で0.5ポイント上昇、非製造業(建設業のみ)で18.9ポイント上昇し、全体で5.7ポイントの上昇を予想している。

**受注量D I**は、製造業で6.9ポイント上昇、非製造業で6.0ポイント低下し、全体で1.8ポイント低下と3期連続で低下した。製造業では「木材・家具」(+35.8ポイント)、「繊維・衣服」(+17.3ポイント)、他4業種で上昇、「食品」(▲5.5ポイント)、「金属製品」(▲4.0ポイント)で低下した。非製造業では「建設」(+9.5ポイント)、「飲食店」(+5.0ポイント)で上昇、「卸売」で横ばい、「サービス(余暇関連)」(▲28.0ポイント)、「運輸・通信」(▲13.8ポイント)、他2業種で低下した。来期は、製造業で0.5ポイント上昇、非製造業で2.4ポイント上昇し、全体で1.7ポイントの上昇を予想している。

**在庫量D I**は、製造業で1.7ポイント上昇、非製造業(サービス業を除く)で5.1ポイント上昇し、全体で3.5ポイント上昇と3期ぶりに上昇した。製造業では「化学・プラスチック」(+24.6ポイント)、「木材・家具」(+23.1ポイント)、他3業種で上昇、「窯業土石」(▲24.1ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(▲22.6ポイント)、「金属製品」(▲6.6ポイント)で低下した。非製造業では「卸売」(+16.2ポイント)、「小売」(+5.5ポイント)で上昇、「飲食店」(▲6.7ポイント)、「建設」(▲0.9ポイント)で低下した。来期は、製造業で4.6ポイント上昇、非製造業で0.1ポイント低下、全体で2.0ポイントの上昇を予想している。

**販売価格D I**は、製造業で10.5ポイント上昇、非製造業で7.5ポイント低下し、全体で1.6ポイント低下と4期連続で低下した。製造業では「化学・プラスチック」(+32.9ポイント)、「木材・家具」(+28.6ポイント)、他5業種で上昇、「窯業土石」(▲7.0ポイント)で低下した。非製造業では「建設」(+11.0ポイント)、「卸売」(+2.0ポイント)で上昇、「小売」(▲17.5ポイント)、「サービス(企業関連)」(▲12.8ポイント)、他3業種で低下した。来期は、製造業で10.5ポイント低下、非製造業で2.8ポイント低下し、全体で5.3ポイントの低下を予想している。

仕入価格DIは、製造業で2.8ポイント上昇（悪化）、非製造業で5.0ポイント低下（改善）し、全体で2.4ポイント低下（原数値60.6）と2期ぶりに低下した。製造業では「金属製品」（+19.9ポイント）、「木材・家具」（+14.3ポイント）、他2業種で上昇（悪化）、「窯業土石」（▲6.0ポイント）、「繊維・衣服」（▲3.5ポイント）、他2業種で低下（改善）した。非製造業では「卸売」（+15.4ポイント）、「建設」（+1.5ポイント）で上昇（悪化）、「小売」（▲17.1ポイント）、「運輸・通信」（▲15.0ポイント）、他3業種で低下（改善）した。来期は、製造業で7.8ポイント低下（改善）、非製造業で6.3ポイント低下（改善）し、全体で6.8ポイントの低下（改善）を予想。

採算DIは、製造業で0.4ポイント低下、非製造業で7.8ポイント低下し、全体で5.5ポイント低下と2期ぶりに低下。製造業では「食品」（+34.8ポイント）、「機械」（+6.1ポイント）、他2業種で上昇、「繊維・衣服」（▲25.7ポイント）、「窯業土石」（▲16.0ポイント）、他2業種で低下した。非製造業では「卸売」（+7.3ポイント）、「建設」（+4.5ポイント）、「小売」（+1.6ポイント）で上昇、「運輸・通信」（▲26.7ポイント）、「サービス（余暇関連）」（▲25.9ポイント）、他2業種で低下。来期は、製造業で1.8ポイント上昇、非製造業で3.3ポイント上昇し、全体で2.8ポイントの上昇を予想している。

資金繰りDIは、製造業で1.0ポイント上昇、非製造業で2.9ポイント低下、全体で1.7ポイント低下と3期連続で低下した。製造業では「食品」（+32.2ポイント）、「機械」（+8.5ポイント）、「化学・プラスチック」（+3.7ポイント）で上昇、「木材・家具」で横ばい、「繊維・衣服」（▲19.4ポイント）、「窯業土石」（▲11.6ポイント）、他2業種で低下した。非製造業では「卸売」（+9.9ポイント）、「小売」（+1.8ポイント）、「サービス（企業関連）」（+1.0ポイント）で上昇、「サービス（余暇関連）」（▲30.0ポイント）、「運輸・通信」（▲13.9ポイント）、他2業種で低下した。来期は、製造業で0.4ポイント上昇、非製造業で0.1ポイント上昇、全体で0.3ポイントの上昇を予想している。

借入難易感DIは、製造業で5.1ポイント低下、非製造業で5.1ポイント低下し、全体で5.1ポイント低下と2期ぶりに低下した。製造業では「機械」（+2.4ポイント）、「繊維・衣服」（+2.1ポイント）で上昇、「化学・プラスチック」で横ばい、「紙・パルプ・印刷」（▲15.0ポイント）、「木材・家具」（▲14.4ポイント）、他3業種で低下した。非製造業では「小売」（+1.1ポイント）で上昇、「飲食店」（▲20.3ポイント）、「運輸・通信」（▲9.7ポイント）、他4業種で低下した。来期は、製造業で1.8ポイント低下、非製造業で1.6ポイント低下し、全体で1.6ポイントの低下を予想している。

設備投資実施率（%）は、製造業で3.1ポイント低下、非製造業で1.3ポイント低下し、全体で2.0ポイント低下と4期ぶりに低下した。製造業では「化学・プラスチック」（+15.8ポイント）、「繊維・衣服」（+2.2ポイント）、他2業種で上昇、「木材・家具」で横ばい、「食品」（▲14.1ポイント）、「金属製品」（▲10.0ポイント）、「窯業土石」（▲6.0ポイント）で低下した。非製造業では「運輸・通信」（+8.6ポイント）、「卸売」（+1.5ポイント）、「サービス（余暇関連）」（+1.5ポイント）で上昇、「サービス（企業関連）」で横ばい、「飲食店」（▲10.8ポイント）、「小売」（▲3.8ポイント）、「建設」（▲3.7ポイント）で低下した。来期は、製造業で3.1ポイント低下、非製造業で1.1ポイント低下し、全体で1.8ポイントの低下を予想している。

設備投資意欲DIは、製造業で7.5ポイント上昇、非製造業で5.3ポイント低下し、全体で1.2ポイント低下と2期ぶりに低下した。製造業では「窯業土石」（+33.0ポイント）、「木材・家具」（+22.0ポイント）、他業種2種で上昇、「食品」で横ばい、「化学・プラスチック」（▲15.3ポイント）、「繊維・衣服」（▲11.1ポイント）、「金属製品」（▲4.0ポイント）で低下した。非製造業では、「飲食店」（+18.6ポイント）、「運輸・通信」（+2.2ポイント）、「小売」（+1.2ポイント）で上昇、「サービス（余暇関連）」（▲17.4ポイント）、「卸売」（▲13.8ポイント）、他業種2種で低下した。来期は、製造業で横ばい、非製造業は3.3ポイント上昇、全体で2.3ポイントの上昇を予想している。

雇用状況DIは、製造業で横ばい、非製造業で2.1ポイント低下し、全体で1.5ポイント低下と2期ぶりに低下した。製造業では「化学・プラスチック」（+17.0ポイント）、「食品」（+12.1ポイント）、他2業種で上昇、「紙・パルプ・印刷」（▲20.0ポイント）、「木材・家具」（▲14.3ポイント）、他2業種で低下した。非製造業では「運輸・通信」（+2.2ポイント）、「サービス（余暇関連）」（+0.8ポイント）、「サービス（企業関連）」（+0.6ポイント）で上昇、「飲食店」（▲8.1ポイント）、「小売」（▲6.3ポイント）、他業種2種で低下した。来期は、製造業で1.7ポイント上昇、非製造業で0.6ポイント上昇し、全体で0.9ポイントの上昇を予想している。

■ 売上高、生産量、採算、設備投資等の増減理由

《製造業》

1. 原材料費の高騰、最低賃金引上げに伴う人件費の高騰が続くが、消費者を意識し中々価格転嫁も進まない。近頃は販売価格への転嫁も進み、来期は今期よりは販売価格は上昇するが、原材料の高騰の方がスピードが速い為、利益を圧迫する状況は続くと予想される。  
〈東濃 食品製造・卸業〉
2. 住宅部品の受注増のため。  
〈岐阜 木材・木製品製造業〉
3. 労働集約型の業態であるが故に仕事の依頼はあっても人員不足で請けられないことが多い。人手不足・若手の離職は今後の成長、生き残りを考えると深刻である。労務費の増加を価格転嫁できなければ単純に利益を圧迫し次の設備投資も困難になる。  
〈岐阜 機械設計業〉
4. 航空機・飛行体事業部門の売上が増加し、採算も改善。  
〈岐阜 輸送用機械器具製造業〉

《建設業》

1. 公共事業の発注量減少に伴う売上高の減少  
〈中濃 土木工事業〉
2. 雇用者は定年退職者が増える一方で、経歴を持った人材が不足している。技術力を習得するのにある程度時間がかかる職種の為、人事活動を増やし採用数を増加させていく予定である。  
〈西濃 電気工事業〉
3. 少ないながら分譲住宅購入希望者はいる中で分譲住宅が減ってきているので今ある分譲住宅が売れている。  
〈西濃 建設業〉

《商業》

1. 仕入価格が上昇するも、価格転嫁が進まず採算悪化。東京本社集中購買が進み、商機を東京の会社に取りられる危機。  
〈西濃 包装資材卸売業〉
2. 全体的に市場が活発な気がします。ただ、人員不足にて仕事をセーブしなくてはならないケースがあります。  
〈東濃 消防用防災関連小売業〉
3. 消費税の支払い、社会保険料の支払い、コロナリスク後の返済再開による資金繰りが大変である。人件費の上昇も大きく、値上げした分が、大きく利益には反映されていない。  
〈中濃 喫茶店〉
4. 為替円安による輸入原価・人件費の上昇の影響が大きく、利益率を圧迫している。  
〈岐阜 男子服卸売業〉

《サービス業》

1. アメリカのイラン攻撃による原油高  
〈中濃 一般貨物自動車運送業〉
2. DX化やAI化に伴う設備投資が中心ですが、半導体関係の製品の値上がりに伴い更新機器や部品価格が高騰していて、前年並みの予算ベースでは1/3程度しか調達できないので、この部分の費用の積み増しが想定外に大きく負担です。  
〈西濃 不動産業〉
3. 技術単価は上昇しているが、公共工事の減少に伴い、受注量が減っているため、売上は年々減少傾向となって来ている。  
〈飛騨 測量業〉
4. 2022年と同様の高水準になる見通し。特に半導体関連企業の動きが活発化。一方、人材不足による外国人政策も本格化する中で、どうバランスをとるか重要。  
〈岐阜 業務請負・人材派遣業〉

## ■ 業界の新しい動きや課題・見通しなど

### 《製造業》

1. 特定技能の4条件クリア、特定技能に掛かる費用、在留資格書換料の急激なアップ、最低賃金の急増等、不安定な環境変化についていけない縫製企業やアパレルが縮小ないし廃業が増えそうです。  
〈岐阜 織物製成人男子・少年服製造業〉
2. 業界としての受注状況は堅調であるが、どの企業も人手不足が課題であり、受注量に対応できない場合も発注している。残業などで対応しているが、働き方改革による残業時間の規制や、社会保険加入の壁（週30時間未満、年収130万未満）があり、対応が難しい。  
〈岐阜 プラスチック製容器製造業〉
3. タイル業界全体としては市場規模の縮小傾向が続いている。一方で、ブティックや高級施設向けを中心とした意匠性の高い製品については、一定の需要が維持されており、付加価値の高い製品へのニーズはむしろ高まりつつある。  
〈東濃 陶磁器製タイル製造業〉
4. 最近の業界を見ると事業継承が徐々に進み若手の経営者が増えてきました。業界全体の活性化が進むことを期待しています。  
〈中濃 電気メッキ業〉

### 《建設業》

1. 物価、金利の上昇による新規引合い（新築）が非常に少ない。  
〈岐阜 木造建築工事業〉
2. 工事の発注量が減少する中、多角経営が必須となってきた。  
〈岐阜 土木工事業〉
3. 建築の世界でも事務的な仕事はAIでも出来るようになってきた。地場工務店も知らないではすませれなくなっていく感じ。  
〈西濃 建設業〉

### 《商業》

1. 年賀状44.5億枚から今年7.5億枚に激減。新聞は5000万部以上あったのが半減の2600万部、情報伝達としての紙は、終焉を迎えています。新聞社も新聞紙で売上をつくるのではなく他の物で収益をあげている。紙は最終的にコアな部分での使用になるでしょう。  
〈西濃 包装資材卸売業〉
2. 我々の販売先である地元の工務店、大工さんは後継者がおらず、廃業先が多いため、得意先軒数は年々減少している。同業者の中には、ユーザーへの直接販売に取り組んでいるところは多くなっている。  
〈中濃 建築用金属市品卸売業〉
3. なかなかDX化が進まないのが現状。社員の労働意欲にもかかわるので、早く進めたいのだがそのきっかけが見つからない。  
〈飛騨 自動車小売業〉
4. 洋服業界全体が過渡期を迎え、販売の形態が変わりつつある。店舗販売が難しくなってきた。  
〈岐阜 婦人服小売業〉

### 《サービス業》

1. M&Aなど業務提携の話が多くあり、この先業界の淘汰、再編が進んでいくものと思います。  
〈西濃 一般貨物自動車運送業〉
2. 建設現場における人員不足・高齢化が進んでいる。それに伴う建設機械などの無人化・自動化の技術は進歩しているが、まだ実践的な段階まではきていない。  
〈岐阜 建設機械リース〉
3. 自動車整備士の不足、高齢化の進行として重く、特に中小零細事業にとっては、技術高度への対応が生き残りのための重要テーマ。  
〈岐阜 自動車整備業〉
4. 世代交代が進んでいる。  
〈中濃 労働派遣業〉

## 4. 景況ヒアリング調査（定点観測）

以下は、今回の景況調査に当たり、景気の変化に敏感に反応する業種について、同一企業を継続的に個別聴取方式によりヒアリングすることで、景況の変化を調査するものである。

※ 1月～3月は、「金属加工業」「情報産業」、4月～6月は、「運輸」「工作機械」を予定。

### ■ 金属加工業

#### <景況感・動向>

1. 金属加工業の市場は、今後、自動車や航空宇宙産業における高強度・軽量化素材の需要拡大や自動化設備の導入、グローバル展開の進展などを背景に、緩やかな上昇基調で推移すると見込まれている。また、2026年以降は、半導体製造の需要増加や非鉄金属のリサイクル事業の拡大も、市場をけん引する要因になると予想されている。
2. こうしたなか、中小企業は、取引先や下請け企業との情報共有や受注調整をネットワーク化（ITシステムや業務連携による）することで、一括受注体制の構築や、高い技術力を活かした短納期対応などを通じて、複合的なニーズに柔軟に対応することが求められている。
3. また、金属加工業は取引先の発注動向の影響を受けやすい。そのため、原材料価格の高騰による減益傾向に対応するため、価格転嫁に加え、コスト削減や業務効率化の推進が重要となる。
4. 深刻な人手不足を背景に人材獲得競争が激化しており、戦略的な人的資源として、特定技能外国人材に加え、外国人労働者を企業が直接雇用の正社員として採用する動きもみられる。

#### <課題・事業戦略・人材確保>

5. 大型物流施設向けの物流・搬送機器業界における自動化需要はこれまで好調であったが、需要は一巡した感がある。そのため、新たな分野への事業拡大も図っていく。
6. 人手不足の加速抑制をするとともに、新卒採用の促進に向けて、当社では労働環境の改善や働き方改革に積極的に取り組んでいる。特に、賃上げを重要な対策として実施している。
7. 具体的には、祝日を休日とし、年間休日を大幅に増やし、それにより時間単価の引き上げにつながる取り組みを行った。これにより、実質賃金の向上が図られた。
8. 人材確保には大変苦慮している。ハローワークに中途採用の募集を出しても、求職者の希望やスキルと当社の条件が合わず、採用に至らないケースが少なくない。また、新卒求人を出しても応募がなかなか集まらないため、日本人に加え、外国人労働者も活用している。
9. ただ、特定技能外国人材を受け入れる事業所は、2025年の特定技能制度改正（工業製品製造分野）により、新設された JAIM への加入が義務化されている。以前の組織は無料だったが、今回の加入では年会費制となったため、加入にかかる費用負担が増えることが課題となっている。

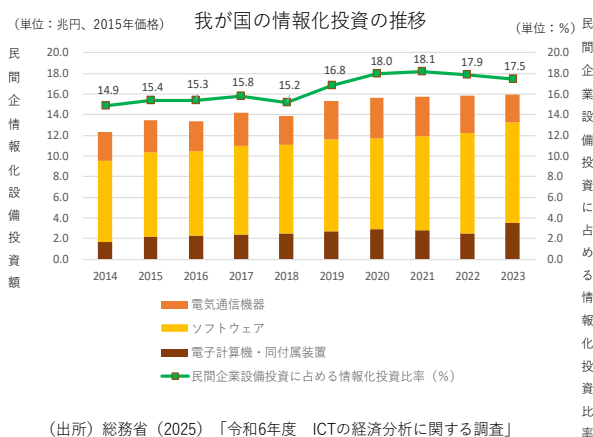
#### <行政への要望>

10. 補助金申請には空白期間があり、特に2～4月は申請できない状況があるため、この点の改善を望む。例えば、暑さ対策としてエアコンの設置を行いたい場合、タイムスケジュールとしては、3～4月に採択され、5月から設置を開始すると、利用したい時期には設備が整い、設置工事の日程も比較的調整しやすくなる。
11. 生産性向上に資する投資を検討するものの、補助金制度は条件や制約で十分に活用できず、利便性向上が望まれる。原資も限られることから、今後の賃上げ対応はさらに厳しい状況となる。

## ■ 情報産業

### <景況感>

1. 総務省（2025）「令和6年度 ICTの経済分析に関する調査」によると、2023年の我が国の民間企業による情報化投資は、2015年価格で15.8兆円（前年比1.1%増）であった。
2. 情報化投資の種類別では、ソフトウェア（受託開発及びパッケージソフト）が9.8兆円となり、全体の6割近くを占めている。
3. 2023年の民間企業設備投資に占める情報化投資比率は17.5%（前年差0.4ポイント減）で、情報化投資は設備投資の中でも一定の地位を占めている。



### <動向>

4. 国内において、大企業のランサムウェアの事案が発生したことにより、企業から情報セキュリティに関する相談が増加している。情報セキュリティ対策は、機密情報や顧客情報が外部に漏洩することを防ぎ、企業の信用失墜や損害賠償リスクを回避する点でも重要である。岐阜県内の中小企業においても、ランサムウェアの被害を受けた企業もあることから、中小企業でも情報セキュリティ対策の重要度は増している。
5. 情報セキュリティを整備するためのシステム投資は多額となるため、国内中小企業において、システム投資を行うことは大きな負担となる。
6. サーバーの利便性を求めるほど、ランサムウェアのリスクは高まるため、ランサムウェアの対策には苦慮している。
7. 製造業や運送業など様々な業界から、自動化・省力化につながるシステム投資案件・相談案件が増加している。人手不足を抱える業界・企業において、自動化・省力化の実現が、人手不足への有効な手段となる。
8. 生成AIの導入に関して、導入方法を模索しているクライアントが増加している。導入を検討している企業の業務活動に即し、業務の効率化に繋がる生成AIの導入は、今後増えていく見通しである。
9. 情報システム業界における大企業は基幹システムに注力する一方で、中堅・中小企業は、企業の強みを活かせる分野に注力することで、同業他社との差別化を図っている。
10. 市場の顕在・潜在ニーズを汲み取り、システムのパッケージ製品の開発を同業他社に先行することで、競争優位性を獲得していかなければいけない。
11. 情報システム業界において、システム販売価格・請負価格は増加傾向にある。人件費含め経費が増加傾向にあることから、販売価格・請負価格を上げていかなければいけない。

### <人材確保・教育関係>

10. 新入社員の人材育成にあたって、OJT制度やメンター制度などを導入することで、新入社員の不安や悩みに寄り添いながら、情報システムの知識・技能の習得を促進させている。
11. 新卒採用の基準として、情報システムの基礎知識に加え、コミュニケーション能力も重視している。

## (参考資料1)2026年3月調査 計数表

## 景況DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業			
	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI
2024 10-12	14.5	43.9	41.6	-27.1	16.7	41.4	41.9	-25.2	13.4	45.2	41.4	-28.0
2025 1-3	13.9	43.8	42.2	-28.3	12.6	42.1	45.4	-32.8	14.6	44.7	40.7	-26.1
4-6	12.9	44.7	42.4	-29.5	9.4	44.0	46.6	-37.2	14.8	45.1	40.2	-25.4
7-9	12.1	44.2	43.7	-31.6	11.5	40.7	47.8	-36.3	12.4	46.1	41.6	-29.2
10-12	12.7	44.3	42.9	-30.2	13.0	42.0	45.1	-32.1	12.6	45.5	41.8	-29.2
2026 1-3	<b>10.9</b>	<b>48.2</b>	<b>40.9</b>	<b>-30.0</b>	<b>12.9</b>	<b>49.4</b>	<b>37.6</b>	<b>-24.7</b>	<b>9.9</b>	<b>47.6</b>	<b>42.5</b>	<b>-32.6</b>
4-6	12.5	51.3	36.2	-23.7	18.0	44.4	37.6	-19.6	9.7	54.7	35.6	-25.9

2026年4-6月は見通し、その他は実績

## 売上高DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業			
	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI
2024 10-12	30.3	31.7	38.1	-7.8	31.8	31.8	36.4	-4.6	29.4	31.6	39.0	-9.6
2025 1-3	29.3	34.0	36.7	-7.4	35.9	25.0	39.1	-3.2	26.1	38.4	35.5	-9.4
4-6	32.3	31.9	35.9	-3.6	35.3	23.7	41.1	-5.8	30.7	36.2	33.2	-2.5
7-9	30.4	32.2	37.4	-7.0	30.1	29.5	40.4	-10.3	30.5	33.6	35.9	-5.4
10-12	31.1	31.3	37.6	-6.5	32.6	27.9	39.5	-6.9	30.4	33.0	36.6	-6.2
2026 1-3	<b>28.3</b>	<b>31.9</b>	<b>39.7</b>	<b>-11.4</b>	<b>30.7</b>	<b>33.0</b>	<b>36.3</b>	<b>-5.6</b>	<b>27.2</b>	<b>31.5</b>	<b>41.4</b>	<b>-14.2</b>
4-6	21.2	44.5	34.3	-13.1	25.1	43.6	31.3	-6.2	19.4	44.9	35.8	-16.4

2026年4-6月は見通し、その他は実績

## 輸出向け売上高DI

(ポイント)

期	輸出向け			
	増加	変わらず	減少	DI
2024 10-12	16.2	70.1	13.7	2.5
2025 1-3	16.9	66.9	16.1	0.8
4-6	13.6	67.2	19.2	-5.6
7-9	14.9	63.6	21.5	-6.6
10-12	12.3	65.4	22.3	-10.0
2026 1-3	<b>16.1</b>	<b>68.6</b>	<b>15.3</b>	<b>0.8</b>
4-6	11.8	73.1	15.1	-3.3

2026年4-6月は見通し、その他は実績

## 生産量DI

## 完成工事高

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				非製造業のうち 建設業のみ			
	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI
2024 10-12	27.4	34.8	37.8	-10.4	28.3	34.8	36.9	-8.6	25.0	34.7	40.3	-15.3
2025 1-3	28.5	32.4	39.1	-10.6	31.1	30.1	38.8	-7.7	21.9	38.4	39.7	-17.8
4-6	27.6	33.0	39.5	-11.9	28.0	30.7	41.3	-13.3	26.4	38.9	34.7	-8.3
7-9	24.6	35.9	39.5	-14.9	25.7	32.8	41.5	-15.8	21.5	44.6	33.8	-12.3
10-12	26.0	33.9	40.2	-14.2	26.6	33.0	40.4	-13.8	24.2	36.4	39.4	-15.2
2026 1-3	<b>27.1</b>	<b>32.0</b>	<b>40.9</b>	<b>-13.8</b>	<b>29.2</b>	<b>33.1</b>	<b>37.6</b>	<b>-8.4</b>	<b>21.7</b>	<b>29.0</b>	<b>49.3</b>	<b>-27.6</b>
4-6	23.9	44.1	32.0	-8.1	23.6	44.9	31.5	-7.9	24.6	42.0	33.3	-8.7

2026年4-6月は見通し、その他は実績

## 受注量DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業			
	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI
2024 10-12	23.6	40.9	35.5	-11.9	29.4	32.0	38.6	-9.2	20.4	45.7	33.9	-13.5
2025 1-3	22.5	40.2	37.3	-14.8	32.6	25.5	41.8	-9.2	17.4	47.6	35.1	-17.7
4-6	26.1	37.0	37.0	-10.9	29.5	27.9	42.6	-13.1	24.3	41.7	34.0	-9.7
7-9	23.1	40.2	36.8	-13.7	25.1	35.0	39.9	-14.8	22.0	42.9	35.1	-13.1
10-12	22.2	40.3	37.5	-15.3	25.9	31.2	42.9	-17.0	20.3	44.9	34.8	-14.5
2026 1-3	<b>21.8</b>	<b>39.3</b>	<b>38.9</b>	<b>-17.1</b>	<b>29.4</b>	<b>31.1</b>	<b>39.5</b>	<b>-10.1</b>	<b>18.1</b>	<b>43.2</b>	<b>38.6</b>	<b>-20.5</b>
4-6	17.7	49.2	33.1	-15.4	24.9	40.7	34.5	-9.6	14.3	53.2	32.4	-18.1

2026年4-6月は見通し、その他は実績

## 在庫量DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業			
	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI
2024 10-12	15.8	61.7	22.5	-6.7	18.3	59.7	22.0	-3.7	13.3	63.6	23.1	-9.8
2025 1-3	17.0	58.4	24.6	-7.6	22.2	53.9	23.9	-1.7	12.4	62.4	25.2	-12.8
4-6	20.8	57.1	22.1	-1.3	26.3	53.8	19.9	6.4	15.1	60.5	24.3	-9.2
7-9	14.7	61.6	23.7	-9.0	18.2	56.9	24.9	-6.7	11.3	66.1	22.6	-11.3
10-12	16.8	54.8	28.4	-11.6	20.2	52.7	27.1	-6.9	13.8	56.7	29.5	-15.7
2026 1-3	<b>17.0</b>	<b>57.9</b>	<b>25.1</b>	<b>-8.1</b>	<b>19.4</b>	<b>56.0</b>	<b>24.6</b>	<b>-5.2</b>	<b>15.0</b>	<b>59.4</b>	<b>25.6</b>	<b>-10.6</b>
4-6	14.7	64.5	20.8	-6.1	18.3	62.9	18.9	-0.6	11.7	65.9	22.4	-10.7

2026年4-6月は見通し、その他は実績

## 販売価格DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業			
	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI
2024 10-12	45.7	44.3	10.0	35.7	48.0	45.4	6.6	41.4	44.5	43.7	11.7	32.8
2025 1-3	46.1	45.2	8.6	37.5	45.1	49.5	5.4	39.7	46.6	43.2	10.2	36.4
4-6	44.0	47.5	8.5	35.5	44.7	48.9	6.4	38.3	43.6	46.7	9.7	33.9
7-9	44.5	46.4	9.1	35.4	45.9	48.1	6.0	39.9	43.8	45.5	10.7	33.1
10-12	44.1	45.5	10.3	33.8	41.4	51.3	7.3	34.1	45.5	42.6	11.8	33.7
2026 1-3	<b>43.2</b>	<b>45.8</b>	<b>11.0</b>	<b>32.2</b>	<b>48.0</b>	<b>48.6</b>	<b>3.4</b>	<b>44.6</b>	<b>40.9</b>	<b>44.4</b>	<b>14.7</b>	<b>26.2</b>
4-6	36.7	53.5	9.8	26.9	39.7	54.7	5.6	34.1	35.3	52.8	11.9	23.4

2026年4-6月は見通し、その他は実績

## 仕入価格DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業			
	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI
2024 10-12	73.6	23.2	3.2	70.4	76.4	21.5	2.1	74.3	72.1	24.1	3.8	68.3
2025 1-3	72.7	24.4	2.9	69.8	72.8	23.9	3.3	69.5	72.7	24.6	2.7	70.0
4-6	70.9	25.3	3.8	67.1	66.3	28.9	4.7	61.6	73.4	23.4	3.3	70.1
7-9	68.6	25.3	6.1	62.5	65.6	29.0	5.5	60.1	70.1	23.4	6.5	63.6
10-12	67.7	27.6	4.7	63.0	64.4	30.4	5.2	59.2	69.3	26.2	4.5	64.8
2026 1-3	<b>66.2</b>	<b>28.2</b>	<b>5.6</b>	<b>60.6</b>	<b>66.5</b>	<b>29.1</b>	<b>4.5</b>	<b>62.0</b>	<b>66.0</b>	<b>27.8</b>	<b>6.2</b>	<b>59.8</b>
4-6	58.7	36.4	4.9	53.8	58.1	38.0	3.9	54.2	58.9	35.7	5.4	53.5

2026年4-6月は見通し、その他は実績

## 採算DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業			
	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI
2024 10-12	12.7	49.7	37.6	-24.9	16.3	49.5	34.2	-17.9	10.7	49.9	39.4	-28.7
2025 1-3	11.2	51.2	37.7	-26.5	12.6	45.6	41.8	-29.2	10.5	53.9	35.7	-25.2
4-6	15.7	51.4	32.9	-17.2	17.4	50.0	32.6	-15.2	14.9	52.1	33.1	-18.2
7-9	9.6	53.9	36.5	-26.9	11.0	52.2	36.8	-25.8	8.9	54.7	36.3	-27.4
10-12	14.6	49.9	35.5	-20.9	15.2	50.3	34.6	-19.4	14.3	49.7	36.0	-21.7
2026 1-3	<b>12.9</b>	<b>47.8</b>	<b>39.3</b>	<b>-26.4</b>	<b>16.9</b>	<b>46.3</b>	<b>36.7</b>	<b>-19.8</b>	<b>11.0</b>	<b>48.5</b>	<b>40.5</b>	<b>-29.5</b>
4-6	11.7	53.0	35.3	-23.6	15.3	51.4	33.3	-18.0	10.0	53.8	36.2	-26.2

2026年4-6月は見通し、その他は実績

## 資金繰りDI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業			
	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI
2024 10-12	6.2	71.0	22.9	-16.7	7.3	68.2	24.5	-17.2	5.6	72.3	22.1	-16.5
2025 1-3	6.7	72.2	21.1	-14.4	8.8	66.3	24.9	-16.1	5.6	75.1	19.3	-13.7
4-6	7.4	72.9	19.7	-12.3	9.1	68.4	22.5	-13.4	6.6	75.1	18.3	-11.7
7-9	5.2	74.9	19.9	-14.7	6.7	72.1	21.2	-14.5	4.5	76.3	19.3	-14.8
10-12	7.4	70.3	22.3	-14.9	6.9	68.8	24.3	-17.4	7.6	71.1	21.3	-13.7
2026 1-3	<b>6.9</b>	<b>69.6</b>	<b>23.5</b>	<b>-16.6</b>	<b>8.5</b>	<b>66.7</b>	<b>24.9</b>	<b>-16.4</b>	<b>6.2</b>	<b>71.0</b>	<b>22.8</b>	<b>-16.6</b>
4-6	6.0	71.6	22.3	-16.3	6.3	71.4	22.3	-16.0	5.9	71.7	22.4	-16.5

2026年4-6月は見通し、その他は実績

## 借入難易感DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	容易	変わらず	困難	DI	容易	変わらず	困難	DI	容易	変わらず	困難	DI	
2024	10-12	13.1	73.2	13.7	-0.6	14.6	71.4	14.1	0.5	12.4	74.2	13.4	-1.0
2025	1-3	12.7	74.8	12.5	0.2	12.2	75.7	12.2	0.0	12.9	74.4	12.7	0.2
	4-6	13.5	75.8	10.7	2.8	14.5	74.2	11.3	3.2	12.9	76.6	10.5	2.4
	7-9	13.5	74.0	12.5	1.0	13.9	71.1	15.0	-1.1	13.2	75.5	11.3	1.9
	10-12	12.4	76.6	11.0	1.4	12.8	74.3	12.8	0.0	12.2	77.7	10.1	2.1
2026	1-3	<b>9.4</b>	<b>77.6</b>	<b>13.1</b>	<b>-3.7</b>	<b>9.8</b>	<b>75.3</b>	<b>14.9</b>	<b>-5.1</b>	<b>9.2</b>	<b>78.6</b>	<b>12.2</b>	<b>-3.0</b>
	4-6	9.6	75.5	14.9	-5.3	9.2	74.7	16.1	-6.9	9.8	75.8	14.4	-4.6

2026年4-6月は見通し、その他は実績

## 設備投資実施

(%)

期	全業種		うち製造業		うち非製造業		
	ある	なし	ある	なし	ある	なし	
2024	10-12	34.9	65.1	42.9	57.1	30.6	69.4
2025	1-3	28.9	71.1	38.1	61.9	24.4	75.6
	4-6	30.9	69.1	40.4	59.6	26.0	74.0
	7-9	32.0	68.0	39.1	60.9	28.4	71.6
	10-12	33.5	66.5	45.2	54.8	27.6	72.4
2026	1-3	<b>31.5</b>	<b>68.5</b>	<b>42.1</b>	<b>57.9</b>	<b>26.3</b>	<b>73.7</b>
	4-6	29.7	70.3	39.0	61.0	25.2	74.8

2026年4-6月は見通し、その他は実績

## 設備投資意欲DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	
2024	10-12	11.7	60.3	28.0	-16.3	12.8	61.2	26.0	-13.2	11.1	59.8	29.1	-18.0
2025	1-3	10.4	61.6	28.1	-17.7	12.7	59.7	27.6	-14.9	9.2	62.5	28.3	-19.1
	4-6	12.5	57.8	29.6	-17.1	12.2	58.5	29.3	-17.1	12.7	57.5	29.8	-17.1
	7-9	8.6	65.0	26.4	-17.8	11.7	62.2	26.1	-14.4	7.1	66.4	26.6	-19.5
	10-12	11.0	61.0	28.1	-17.1	10.9	60.6	28.5	-17.6	11.0	61.1	27.9	-16.9
2026	1-3	<b>9.5</b>	<b>62.6</b>	<b>27.8</b>	<b>-18.3</b>	<b>14.6</b>	<b>60.7</b>	<b>24.7</b>	<b>-10.1</b>	<b>7.1</b>	<b>63.6</b>	<b>29.3</b>	<b>-22.2</b>
	4-6	10.9	62.1	26.9	-16.0	15.3	59.3	25.4	-10.1	8.8	63.6	27.7	-18.9

2026年4-6月は見通し、その他は実績

## 雇用状況DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	過剰	変わらず	不足	DI	過剰	変わらず	不足	DI	過剰	変わらず	不足	DI	
2024	10-12	4.0	51.7	44.3	-40.3	8.1	50.0	41.9	-33.8	1.9	52.6	45.6	-43.7
2025	1-3	4.1	51.3	44.6	-40.5	7.1	48.9	44.0	-36.9	2.7	52.4	44.9	-42.2
	4-6	3.6	56.9	39.5	-35.9	7.5	53.5	39.0	-31.5	1.6	58.6	39.7	-38.1
	7-9	4.1	52.8	43.1	-39.0	7.2	55.2	37.6	-30.4	2.5	51.6	45.9	-43.4
	10-12	4.1	55.2	40.7	-36.6	7.4	51.1	41.6	-34.2	2.4	57.4	40.2	-37.8
2026	1-3	<b>3.7</b>	<b>54.6</b>	<b>41.8</b>	<b>-38.1</b>	<b>5.1</b>	<b>55.6</b>	<b>39.3</b>	<b>-34.2</b>	<b>3.0</b>	<b>54.1</b>	<b>42.9</b>	<b>-39.9</b>
	4-6	3.7	55.5	40.9	-37.2	6.9	53.7	39.4	-32.5	2.2	56.3	41.5	-39.3

2026年4-6月は見通し、その他は実績

## \*DIについて

DI（ディフュージョンインデックス）とは、各項目の選択肢の良い（好転・増加・上昇等）グループの百分構成比から悪い（悪化・減少・低下等）グループの百分構成比を差し引いて求めたもの。

例えば、景況DIのマイナスが大きくなると、景況感が悪いことを示しているが、変化の方向性をとらえ、傾向を見るという観点で、過去の期や次期との変化度（差分）を求め、分析に利用しています。

今期トレンドシート(前期との差分)

\*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和8年1-3月期		1	2	3	4	5	6	7	8						
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入 難易感	設備投資 実施	設備投資 意欲	雇用
製造・ 非製造	合計	0.2	-4.9	10.8	0.4	-1.8	3.5	-1.6	-2.4	-5.5	-1.7	-5.1	-2.0	-1.2	-1.5
	製造業	7.4	1.3	10.8	5.4	6.9	1.7	10.5	2.8	-0.4	1.0	-5.1	-3.1	7.5	0.0
	非製造業	-3.4	-8.0	/	-12.4	-6.0	5.1	-7.5	-5.0	-7.8	-2.9	-5.1	-1.3	-5.3	-2.1
4区分	製造業	7.4	1.3	10.8	5.4	6.9	1.7	10.5	2.8	-0.4	1.0	-5.1	-3.1	7.5	0.0
	建設業	-8.7	9.4	/	-12.4	9.5	-0.9	11.0	1.5	4.5	-6.3	-6.0	-3.7	-10.6	-0.1
	商業	5.3	-4.9	/	/	-4.1	7.7	-10.9	-7.7	-0.2	3.1	-3.6	-3.1	-1.5	-6.6
	サービス業	-8.5	-17.5	/	/	-14.3	/	-11.3	-5.8	-19.7	-6.8	-6.1	1.3	-6.3	1.0
業種別	食品	4.2	9.7	0.0	-9.6	-5.5	15.3	13.2	-1.4	34.8	32.2	-7.1	-14.1	0.0	12.1
	繊維・衣服	-11.2	-20.1	15.1	9.0	17.3	5.9	0.7	-3.5	-25.7	-19.4	2.1	2.2	-11.1	-11.1
	木材・家具	35.8	35.8	10.0	53.3	35.8	23.1	28.6	14.3	0.1	0.0	-14.4	0.0	22.0	-14.3
	紙・パルプ・印刷	23.3	5.5	35.7	21.1	15.0	-22.6	13.8	1.7	3.3	-5.5	-15.0	1.7	18.3	-20.0
	化学・プラスチック	4.2	-13.8	0.0	-1.7	11.2	24.6	32.9	1.7	-14.6	3.7	0.0	15.8	-15.3	17.0
	窯業土石	-18.0	-7.0	21.5	-5.0	3.0	-24.1	-7.0	-6.0	-16.0	-11.6	-6.7	-6.0	33.0	-3.4
	金属製品	18.7	-6.6	10.0	-10.1	-4.0	-6.6	23.4	19.9	-3.3	-6.7	-10.4	-10.0	-4.0	2.2
	機械	6.2	10.8	6.1	11.3	6.8	6.6	0.8	-1.0	6.1	8.5	2.4	1.1	13.0	1.5
	建設	-8.7	9.4	/	-12.4	9.5	-0.9	11.0	1.5	4.5	-6.3	-6.0	-3.7	-10.6	-0.1
	運輸・通信	1.7	-16.6	/	/	-13.8	/	-9.2	-15.0	-26.7	-13.9	-9.7	8.6	2.2	2.2
	卸売	3.4	15.4	/	/	0.0	16.2	2.0	15.4	7.3	9.9	-9.1	1.5	-13.8	-5.4
	小売	7.3	-11.0	/	/	-6.9	5.5	-17.5	-17.1	1.6	1.8	1.1	-3.8	1.2	-6.3
	飲食店	-0.5	-17.9	/	/	5.0	-6.7	-6.2	-11.3	-25.1	-0.5	-20.3	-10.8	18.6	-8.1
	サービス(余暇関連)	-24.2	-38.2	/	/	-28.0	/	-5.5	-5.8	-25.9	-30.0	-6.3	1.5	-17.4	0.8
サービス(企業関連)	-6.5	-11.0	/	/	-10.1	/	-12.8	-3.6	-15.1	1.0	-4.5	0.0	-5.4	0.6	

今期トレンドシート(原数値)

\*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和8年1-3月期		1	2	3	4	5	6	7	8						
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入 難易感	設備投資 実施	設備投資 意欲	雇用
製造・ 非製造	合計	-30.0	-11.4	0.8	-13.8	-17.1	-8.1	32.2	60.6	-26.4	-16.6	-3.7	31.5	-18.3	-38.1
	製造業	-24.7	-5.6	0.8	-8.4	-10.1	-5.2	44.6	62.0	-19.8	-16.4	-5.1	42.1	-10.1	-34.2
	非製造業	-32.6	-14.2	/	-27.6	-20.5	-10.6	26.2	59.8	-29.5	-16.6	-3.0	26.3	-22.2	-39.9
4区分	製造業	-24.7	-5.6	0.8	-8.4	-10.1	-5.2	44.6	62.0	-19.8	-16.4	-5.1	42.1	-10.1	-34.2
	建設業	-42.0	-16.4	/	-27.6	-17.4	-13.8	21.7	75.4	-24.7	-23.2	-1.5	21.7	-33.4	-48.6
	商業	-38.3	-21.1	/	/	-29.8	-9.2	30.3	51.8	-31.5	-17.2	-4.3	19.7	-29.7	-37.1
	サービス業	-23.4	-7.4	/	/	-13.7	/	24.6	60.3	-29.9	-13.4	-2.5	34.0	-11.2	-38.8
業種別	食品	-26.3	5.3	0.0	-5.5	-5.5	11.1	63.2	73.6	-11.1	-5.3	-15.8	52.6	0.0	-42.1
	繊維・衣服	-66.7	-38.9	-18.2	-22.2	-38.9	5.9	44.4	77.8	-44.4	-44.4	-16.6	22.2	-44.4	-11.1
	木材・家具	0.0	7.2	10.0	7.2	0.0	0.0	50.0	50.0	-7.1	-7.1	-7.2	28.6	14.3	-42.9
	紙・パルプ・印刷	-16.7	5.5	0.0	11.1	0.0	-17.6	38.8	66.7	-16.7	-5.5	0.0	33.3	-16.7	-50.0
	化学・プラスチック	-33.3	-20.0	-36.4	-26.7	-20.0	-6.7	26.7	26.7	-33.3	-40.0	0.0	53.3	-21.5	-26.7
	窯業土石	-50.0	5.0	26.7	-5.0	-5.0	-45.0	45.0	70.0	-20.0	-20.0	-15.0	50.0	5.0	-45.0
	金属製品	-20.0	-13.3	0.0	-23.4	-17.3	0.0	50.0	66.6	-23.3	-13.3	0.0	43.3	-23.3	-34.5
	機械	-6.8	0.0	6.1	-2.3	-2.3	2.2	40.0	57.7	-11.3	-9.3	2.4	45.5	0.0	-28.9
	建設	-42.0	-16.4	/	-27.6	-17.4	-13.8	21.7	75.4	-24.7	-23.2	-1.5	21.7	-33.4	-48.6
	運輸・通信	-8.3	16.7	/	/	0.0	/	37.5	58.3	-16.7	-20.8	4.1	50.0	-4.4	-47.8
	卸売	-36.1	-2.8	/	/	-25.0	-11.1	36.1	72.3	-22.2	-8.3	-11.4	22.9	-33.3	-33.3
	小売	-37.8	-26.4	/	/	-31.1	-8.8	26.4	40.0	-29.2	-15.8	3.4	18.4	-26.1	-37.0
	飲食店	-46.6	-33.3	/	/	-33.4	-6.7	40.0	73.3	-66.7	-46.7	-35.7	20.0	-42.9	-46.6
	サービス(余暇関連)	-24.2	-16.7	/	/	-17.3	/	26.7	79.4	-36.6	-30.0	-10.0	44.4	-6.7	-40.0
サービス(企業関連)	-26.6	-10.1	/	/	-15.7	/	21.1	55.6	-30.9	-7.2	-1.8	27.8	-13.8	-36.4	

来期トレンドシート(今期との差分)

\*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和8年4-6月期		1	2	3	4	5	6	7	8						
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入 難易感	設備投資 実施	設備投資 意欲	雇用
製造・ 非製造	合計	6.3	-1.7	-4.1	5.7	1.7	2.0	-5.3	-6.8	2.8	0.3	-1.6	-1.8	2.3	0.9
	製造業	5.1	-0.6	-4.1	0.5	0.5	4.6	-10.5	-7.8	1.8	0.4	-1.8	-3.1	0.0	1.7
	非製造業	6.7	-2.2		18.9	2.4	-0.1	-2.8	-6.3	3.3	0.1	-1.6	-1.1	3.3	0.6
4区分	製造業	5.1	-0.6	-4.1	0.5	0.5	4.6	-10.5	-7.8	1.8	0.4	-1.8	-3.1	0.0	1.7
	建設業	7.6	7.5		18.9	8.7	9.2	3.7	-10.1	5.8	4.1	-2.9	-1.4	4.3	-5.8
	商業	2.0	-5.0			1.8	-4.5	-4.1	-1.8	-1.6	-5.8	-4.4	-0.6	2.4	4.7
	サービス業	9.7	-3.7			0.1		-4.3	-8.8	6.4	3.6	1.3	-1.5	3.1	-0.2
業種別	食品	21.1	5.2	12.5	22.2	16.6	11.1	5.2	5.3	-4.6	-5.2	5.2	0.0	15.8	-5.2
	繊維・衣服	27.8	16.7	1.5	0.0	16.7	-11.7	-22.2	-5.6	27.7	16.7	4.8	-5.5	5.6	-0.6
	木材・家具	0.0	-14.4	0.0	-0.1	-7.2	0.0	-7.1	-21.4	7.1	-0.1	0.0	-7.2	0.0	0.0
	紙・パルプ・印刷	-1.0	22.2	0.0	11.1	22.2	23.5	0.1	0.0	22.3	5.5	0.0	5.6	-1.0	3.0
	化学・プラスチック	0.0	-6.6	9.1	0.1	-13.3	0.1	-6.7	-0.1	11.8	11.4	0.0	-6.6	7.2	-6.6
	窯業土石	-10.0	-25.0	-13.3	-25.0	-25.0	25.0	-10.0	-5.0	-10.0	0.0	5.0	-15.0	-25.0	10.0
	金属製品	16.7	13.3	-4.7	20.1	10.6	10.4	-13.3	0.1	-0.9	0.0	0.0	3.4	0.0	6.9
	機械	-6.6	-11.1	-12.2	-13.3	-9.1	-8.8	-17.8	-22.2	-13.2	-9.3	-14.3	-3.6	0.0	1.7
	建設	7.6	7.5		18.9	8.7	9.2	3.7	-10.1	5.8	4.1	-2.9	-1.4	4.3	-5.8
	運輸・通信	8.3	-16.7			4.6		-20.1	-12.8	-9.4	3.4	0.3	6.5	13.5	9.7
	卸売	3.7	-2.7			11.1	2.5	-1.8	4.8	-3.5	-11.7	5.7	-5.3	0.0	4.7
	小売	-1.7	-9.9			-4.1	-6.9	-3.3	-3.3	-3.4	-5.5	-9.0	0.0	1.4	5.5
	飲食店	19.9	20.0			13.4	-6.6	-13.4	-6.7	13.4	6.7	0.0	6.7	14.3	-0.1
	サービス(余暇関連)	17.6	6.7			7.3		-6.7	-20.8	23.3	10.0	-3.8	-5.1	6.7	-8.3
	サービス(企業関連)	8.3	-3.6			-2.5		-0.2	-4.6	5.2	1.8	2.7	-2.1	-0.1	-0.3

来期トレンドシート(原数値)

\*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和8年4-6月期		1	2	3	4	5	6	7	8						
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入 難易感	設備投資 実施	設備投資 意欲	雇用
製造・ 非製造	合計	-23.7	-13.1	-3.3	-8.1	-15.4	-6.1	26.9	53.8	-23.6	-16.3	-5.3	29.7	-16.0	-37.2
	製造業	-19.6	-6.2	-3.3	-7.9	-9.6	-0.6	34.1	54.2	-18.0	-16.0	-6.9	39.0	-10.1	-32.5
	非製造業	-25.9	-16.4		-8.7	-18.1	-10.7	23.4	53.5	-26.2	-16.5	-4.6	25.2	-18.9	-39.3
4区分	製造業	-19.6	-6.2	-3.3	-7.9	-9.6	-0.6	34.1	54.2	-18.0	-16.0	-6.9	39.0	-10.1	-32.5
	建設業	-34.4	-8.9		-8.7	-8.7	-4.6	25.4	65.3	-18.9	-19.1	-4.4	20.3	-29.1	-54.4
	商業	-36.3	-26.1			-28.0	-13.7	26.2	50.0	-33.1	-23.0	-8.7	19.1	-27.3	-32.4
	サービス業	-13.7	-11.1			-13.6		20.3	51.5	-23.5	-9.8	-1.2	32.5	-8.1	-39.0
業種別	食品	-5.2	10.5	12.5	16.7	11.1	22.2	68.4	78.9	-15.7	-10.5	-10.6	52.6	15.8	-47.3
	繊維・衣服	-38.9	-22.2	-16.7	-22.2	-22.2	-5.8	22.2	72.2	-16.7	-27.7	-11.8	16.7	-38.8	-11.7
	木材・家具	0.0	-7.2	10.0	7.1	-7.2	0.0	42.9	28.6	0.0	-7.2	-7.2	21.4	14.3	-42.9
	紙・パルプ・印刷	-17.7	27.7	0.0	22.2	22.2	5.9	38.9	66.7	5.6	0.0	0.0	38.9	-17.7	-47.0
	化学・プラスチック	-33.3	-26.6	-27.3	-26.6	-33.3	-6.6	20.0	26.6	-21.5	-28.6	0.0	46.7	-14.3	-33.3
	窯業土石	-60.0	-20.0	13.4	-30.0	-30.0	-20.0	35.0	65.0	-30.0	-20.0	-10.0	35.0	-20.0	-35.0
	金属製品	-3.3	0.0	-4.7	-3.3	-6.7	10.4	36.7	66.7	-24.2	-13.3	0.0	46.7	-23.3	-27.6
	機械	-13.4	-11.1	-6.1	-15.6	-11.4	-6.6	22.2	35.5	-24.5	-18.6	-11.9	41.9	0.0	-27.2
	建設	-34.4	-8.9		-8.7	-8.7	-4.6	25.4	65.3	-18.9	-19.1	-4.4	20.3	-29.1	-54.4
	運輸・通信	0.0	0.0			4.6		17.4	45.5	-26.1	-17.4	4.4	56.5	9.1	-38.1
	卸売	-32.4	-5.5			-13.9	-8.6	34.3	77.1	-25.7	-20.0	-5.7	17.6	-33.3	-28.6
	小売	-39.5	-36.3			-35.2	-15.7	23.1	36.7	-32.6	-21.3	-5.6	18.4	-24.7	-31.5
	飲食店	-26.7	-13.3			-20.0	-13.3	26.6	66.6	-53.3	-40.0	-35.7	26.7	-28.6	-46.7
	サービス(余暇関連)	-6.6	-10.0			-10.0		20.0	58.6	-13.3	-20.0	-13.8	39.3	0.0	-48.3
	サービス(企業関連)	-18.3	-13.7			-18.2		20.9	51.0	-25.7	-5.4	0.9	25.7	-13.9	-36.7